

第21回

STSフォーラム公開シンポジウム

AI技術が描く未来の京都

日時 令和6年

10月5日 土

14:00～16:40

定員 会場 オンライン配信

200名 300名

※参加費無料

会場 京都産業会館ホール 京都経済センター2階
及び オンライン開催

内容 第一部 基調講演 AIによる都市力向上

松尾 豊氏 東京大学大学院工学系研究科 人工工学研究センター
技術経営戦略学専攻 教授

第二部 パネルディスカッション AIで切り拓く京都の未来

松尾 豊氏・長島 聡氏 きつきアーキテクト株式会社
Founder / 取締役会長 工学博士

モデレーター：谷本 有香氏 Forbes JAPAN 執行役員
Web 編集長

司会：竹内 弘一氏 キャスター・ジャーナリスト



東京大学大学院工学系研究科 技術経営戦略学専攻 /
人工工学研究センター 教授

まつ お ゆたか
松尾 豊

1997年 東京大学工学部電子情報工学科卒業。2002年 同大学院博士課程修了。博士(工学)。産業技術総合研究所研究員、スタンフォード大学客員研究員を経て、2007年より、東京大学大学院工学系研究科准教授。2019年より、教授。専門分野は、人工知能、深層学習、ウェブマイニング。人工知能学会からは論文賞(2002年)、創立20周年記念事業賞(2006年)、現場イノベーション賞(2011年)、功労賞(2013年)の各賞を受賞。2020-2022年、人工知能学会、情報処理学会理事。2017年より日本ディープラーニング協会理事長。2019年よりソフトバンクグループ社外取締役。2021年より新しい資本主義実現会議 有識者構成員。2023年よりAI戦略会議座長。

登壇者



Forbes JAPAN 執行役員
Web 編集長

たにもと ゆか
谷本 有香

証券会社、Bloomberg TVで金融経済アンカー後、米MBA取得。日経CNBCキャスター、同社初女性コメンテーター。4,000人を超えるVIPにインタビュー。

現在、J-WAVE「JAM THE PLANET」、ABEMA TV「FOR JAPAN」のレギュラー経済コメンテーター他、TV出演多数。経済系シンポジウムのモデレーター、政府系スタートアップコンテストやオープンイノベーション大賞の審査員、内閣府SIPピアレビュー委員。また、ロイヤルハウジンググループ上席執行役員、WARPSPACE社外取締役、スモールジム取締役等、企業役員としても活動。立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究所 研究員/アドバイザーボードメンバー。



きつきアーキテクト株式会社
Founder / 取締役会長
工学博士

ながしま さとし
長島 聡

早稲田大学理工学研究科博士課程修了後、同理工学部助手。1996年ローランド・ベルガーに参画。日本法人代表取締役社長を経て、2020年3月までグローバル共同代表。ものづくり企業を中心に600を超えるプロジェクトを実施。2020年に「きつきを築く会社」=「きつきアーキテクト株式会社」を創業。現在、多様な文化、アート、ものづくりなど、これまで交わることのなかった異分野の掛け算で日本の新たな付加価値を創造すべく邁進中。ものづくり企業を支える事業会社の社外取締役、ハードウェア等スタートアップのアドバイザー、一般社団法人の理事などを多数兼務。



妙心寺退蔵院
副住職

まつ やま だいこう
松山 大耕

2003年東京大学大学院 農学生命科学研究科修了。2007年より退蔵院副住職。日本文化の発信・交流が高く評価され、2009年観光庁Visit Japan大使に任命される。2018年より米・スタンフォード大客員講師。2019年文化庁長官表彰(文化庁)、重光賞(ボストン日本協会)受賞。現在、京都観光大使、京都市教育委員、(株)ブイキューブ社外取締役、(株)ESA監査役。2011年には、日本の禅宗を代表してヴァチカンで前ローマ教皇に謁見、2014年には日本の若手宗教家を代表してダライ・ラマ14世と会談し、世界のさまざまな宗教家・リーダーと交流。また、世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)に出席するなど、世界各国で宗教の垣根を超えて活動中。

公開シンポジウムについて

第21回「科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム)」が来る10月6日(日)から8日(火)の3日間、国立京都国際会館で開催されます。この期間中、世界から11名のノーベル賞受賞者を含む世界的な科学者をはじめ、各国の科学技術大臣、企業のトップ、研究機関の責任者、大学学長、ジャーナリストなど、様々なオピニオンリーダーが集まり、国境や専門分野の垣根を越えて、100年から500年先の人類の未来を見据えた科学技術の課題や方向性について議論を展開します。

主催 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム) 支援京都実行委員会
(京都府、京都市、京都商工会議所、(公財)京都文化交流コンベンションビューロー)

お問い合わせ STSフォーラム公開シンポジウム事務局
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー内
E-mail sts2024@hellokcb.or.jp

